





地理歴史・公民(世界史B, 日本史B,
地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で89ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、**受験票と照合して確認**すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に**氏名を記入**すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「**解答科目マーク欄**」に1つマークし、「**解答科目名**」記入欄に解答する**科目名を記入**しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. **解答用紙はすべて回収する**。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	  

日 本 史 B

(解答番号 1～40, 101～110)

〔 I 〕 次の 1 と 2 の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 1～8, 101～102)

1 中国では、後漢および西晋の滅亡後、長期にわたって全国を統一する王朝があらわれず、分裂状態が続いていたが、589年に隋がついに中国を統一して強大な国家を形成した。

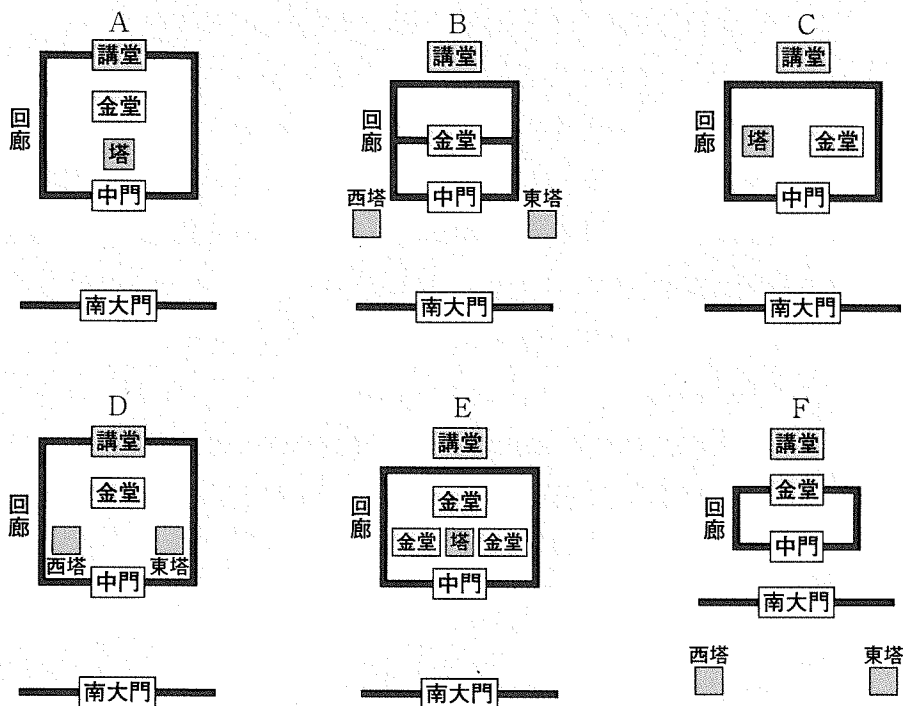
一方、日本では、崇峻天皇の死後、女帝の (1) 天皇が即位し、甥の厩戸皇子が天皇を助けて政治をとった。厩戸皇子は、大きな権力をもつ蘇我馬子^(ア)と協調して、政治の改革につとめた。603年には冠位十二階^(イ)の制を定め、功績^(ウ)に応じて冠位を個人に与えた。翌604年、厩戸皇子は、仏教や儒教、その他中国の思想をとりいれて憲法十七条をつくり、朝廷に仕える豪族に対し、官吏として守るべき道を示した。

また、厩戸皇子と蘇我馬子は、国家意識の高まりのなかで『天皇記』『国記』などの歴史書を編纂させた。天皇の地位を高めつつ、中央集権の政治体制の形成を推進しようとしていたのである。

外交では、遣隋使を派遣した。『隋書』には600年に使者を派遣したことがみえるが、『日本書紀』では607年に小野妹子を遣隋使として派遣したとある。朝廷は、留学生の高向玄理や、学問僧の旻・南淵請安らを、遣隋使とともに隋に派遣し、中国の政治・制度や学問・宗教などを学ばせた。

問 1 空欄(1)に入る適切な天皇の名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 101)

問 2 下線部(ア)に関連して、法隆寺式の伽藍配置を表した図としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号1)



問 3 下線部(イ)に関連して、蘇我馬子の墓と伝えられている古墳を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号2)

- A 石舞台古墳 B 稻荷山古墳 C 岩戸山古墳
D 大仙陵古墳 E 高松塚古墳

問 4 下線部(ウ)に関連して、儒教の徳目をあらわす「徳」「仁」など6種を大小にわけて12階としたが、その冠位として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号3)

- A 大義 B 小礼 C 大智
D 小孝 E 大信

問 5 下線部(エ)に関連して、遣隋使の派遣に関する『隋書』倭国伝または『日本書紀』の記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。なお、史料は書きあらためたところもある。(解答番号4)

- A 大業三年、その王多利思比孤、使を遣して朝貢す。
- B 帝、之を覽て悦ばず、鴻臚卿に謂ひて曰く、「蛮夷の書、無礼なる有らば、復た以て聞する勿れ」と。
- C 十六年夏四月、小野臣妹子、大唐より至る。唐国、妹子臣を号けて蘇因高と曰ふ。即ち大唐の使人裴世清、下客十二人、妹子臣に従ひて、筑紫に至る。
- D 爰に天皇、唐の帝を聘ふ。その辞に曰く、「東の天皇、敬みて西の皇帝に白す。……」と。
- E 景初二年六月、倭の女王、大夫難升米等を遣し郡に詣り、天子に詣りて朝献せんことを求む。太守劉夏、吏を遣し、将て送りて京都に詣らしむ。

2 光仁天皇の律令制再編政策を受けついで桓武天皇は、強い政治力で律令体制をたてなおす政策をおしすすめるとともに、^(オ)都づくりと蝦夷支配を重点政策とした。784(延暦3)年、 から山背国の に都を移した。これにともない を廃止し、その建物を の中心部に移築した。しかし、造宮の中心人物であった藤原種継の暗殺や、早良親王が皇太子の地位を追われ死亡するなど、政治的不安が募り、794(延暦13)年、さらに山背国葛野郡に都を移した。これにともない、山背国は山城国と改められ、新都是平安京と名付けられた。新都に の諸寺院が移ることは禁止され、新たに東寺・西寺が建立された。

^(カ)桓武天皇によって再建された律令制は、嵯峨天皇のころから日本の実情にそって大きく修正されていった。嵯峨天皇は、葉子の変にさいして、^(キ)機密がもれるのを防ぐために蔵人頭をおいた。また、京都の治安を維持するために検非違使もおいた。これまで律令を補足・修正した格や、施行細則である式が多数出されてきていたので、これらを整理して、弘仁格式・貞観格式・延喜格式が次々と編纂された。833(天長10)年には、養老令の解釈を公式に統一するため、清原夏野・小野篁らによって がつくられた。

問 6 空欄(2)から空欄(4)に入る適切な用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号5)

- | | | | |
|---|---------|---------|----------|
| A | (2) 平城京 | (3) 長岡京 | (4) 難波宮 |
| B | (2) 平城京 | (3) 長岡京 | (4) 紫香楽宮 |
| C | (2) 藤原京 | (3) 平城京 | (4) 恭仁京 |
| D | (2) 藤原京 | (3) 平城京 | (4) 難波宮 |
| E | (2) 長岡京 | (3) 藤原京 | (4) 紫香楽宮 |
| F | (2) 長岡京 | (3) 藤原京 | (4) 恭仁京 |

問 7 空欄(5)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。

(解答番号 102)

問 8 下線部(オ)に関連して、桓武天皇の政策について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 6)

- A 雑徭を半減したり、6年ごとの班田を12年ごとに改めて励行をはかったりして、農民の経営を安定させようとつとめた。
- B 国司交替の事務ひきつぎをきびしく監督する勘解由使を新たに設けた。
- C 辺境以外の公民からの徴兵制や軍団を廃止し、郡司の子弟で弓馬にたくみな者を健児とする新しい軍事制度を採用した。
- D 坂上田村麻呂を征夷大將軍とする軍は、蝦夷の首長阿弭流為を屈服させ、胆沢城をきずいて、鎮守府を多賀城から胆沢城に移した。
- E 藤原緒嗣が大事業の継続を主張したのに対し、菅野真道は「天下の民が苦しむのは軍事と造作である」と批判したが、桓武天皇は前者の意見を採用した。

問 9 下線部(カ)に関連して、東寺は嵯峨天皇から空海に勅賜されて真言宗の大本山となったが、別の名称を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 7)

- A 延暦寺
- B 教王護国寺
- C 金剛峯寺
- D 室生寺
- E 綜芸種智院

問10 下線部(キ)に関連して、蔵人頭や検非違使は、令外官(令の規定にない官職)であるが、令外官でない組み合わせのものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号8)

- A 征夷大將軍・鎮守府將軍
- B 押領使・追捕使
- C 撰政・關白
- D 大納言・少納言
- E 中納言・參議

〔Ⅱ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号9～16, 103～104)

1 後嵯峨上皇の死後、天皇家は持明院統と大覚寺統にわかれ、皇位継承をめぐって、たがいに争うようになった。広大な天皇家領荘園群も分割され、長講堂領は持明院統に、八条院領は大覚寺統にそれぞれ伝えられた。紛争が激化し、政治改革を競うなか、鎌倉幕府は1317(文保元)年、両統から交替で天皇を出す両統迭立の方式を提案し、翌年、大覚寺統の (1) 天皇が即位した。

天皇家の分裂に危機感をいだいた (1) 天皇は院政を廃し、(2) を再興して、親政をおこなった。このころ、幕府は北条高時のもとで内管領長崎高資が政治をとりしきり、御家人の反発が強まっていた。天皇は、朱子学の名分論の影響もあって、ひそかに幕府を滅ぼそうとしたが、1324(正中元)年に計画がもれて失敗し、日野資朝らが佐渡に流された。天皇は重ねて計画を練り、尊雲を天台座主にすえて寺院勢力の結集をはかり、1331(元弘元)年、挙兵をくわだてたが失敗し、とらえられて隠岐へ流された。そのあとは、持明院統の光厳天皇が北条氏におされて即位した。

しかし、畿内近国を中心に倒幕の機運がひろがり、河内では (3) 、吉野では (4) が兵をあげて反幕勢力の結集をはかった。こうした情勢をみて、(1) 天皇は1333年(元弘3)年、ひそかに隠岐を脱出した。幕府は大軍を派遣して、内乱を鎮圧しようとしたが、一方の旗頭として西上した足利高氏(のち尊氏)は、途中で反旗をひるがえして六波羅を攻め、幕府軍を壊滅させた。また、関東では、上野の (5) が鎌倉を攻めて、得宗の高時ら北条氏を滅ぼした。こうして約150年間続いた鎌倉幕府はついに滅亡した。

問1 空欄(1)に入る適切な天皇の名称を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号103)

問 2 空欄(2)に入る用語として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 9)

- A 武者所 B 雑訴決断所 C 恩賞方
D 記録所 E 政所

問 3 空欄(3)から空欄(5)に入る人物名の組み合わせとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 10)

- A (3) 楠木正成 (4) 懐良親王 (5) 北畠顕家
B (3) 楠木正成 (4) 護良親王 (5) 新田義貞
C (3) 楠木正成 (4) 宗良親王 (5) 新田義貞
D (3) 新田義貞 (4) 懐良親王 (5) 北畠顕家
E (3) 新田義貞 (4) 護良親王 (5) 楠木正成
F (3) 新田義貞 (4) 宗良親王 (5) 楠木正成
G (3) 北畠顕家 (4) 懐良親王 (5) 楠木正成
H (3) 北畠顕家 (4) 護良親王 (5) 新田義貞
I (3) 北畠顕家 (4) 宗良親王 (5) 楠木正成

問 4 下線部(ア)に関連して、朱子学について記述した文章として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 11)

- A 南宋の朱熹が大成した儒学一派で、宋学ともいい、格物致知・理気二元論を説き、身分秩序を重視し、鎌倉時代に公武の間に広まった。
- B 肥後の菊池氏や薩摩の島津氏は、桂庵玄樹をまねいて朱子学の講義をきき、薩南学派のもとをひらいた。
- C 土佐では、南村梅軒が朱子学を講じ、海南学派を形成した。
- D 朱子学は、自己の職分に忠実であることが説かれていたため、封建秩序の維持に役立ち、徳川家康は朱子学者の藤原惺窩を侍講として登用した。
- E 京学は朱子学一派で、京都で生まれて発展し、その流れからは加賀前田家に用いられのちに徳川綱吉の侍講となった木下順庵が出た。

問 5 下線部(イ)に関連して、室町幕府の歴代将軍について記述した文章としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 12)

- A 足利尊氏は、弟直義とともに、夢窓疎石の勧めで、洛西に天龍寺建立を計画し、その造営費を得る目的で、元到天龍寺船を派遣した。
- B 足利義満は、北朝側と交渉して、北朝の後亀山天皇が南朝の後小松天皇に譲位して、南北朝の合体を実現させた。
- C 足利義持は、朝貢形式に反対して日明貿易を一時中断したが、義持の子足利義量が日明貿易を再開した。
- D 足利義教は、将軍権力の強化をめざして専制的な支配をおこなったが、義教の強硬策に反感を持つ鎌倉公方の足利持氏に謀殺された。
- E 足利義政は、応仁の乱による荒廃をよそに、東山山荘をかまえ、寢殿造と禅宗様を折衷した楼閣建築の銀閣をたてた。

2 鎌倉時代の末ごろから、庶民の間で新しい動きが目立ちはじめた。これまではごく一部の名主だけのまとまりにすぎなかった荘園の集まりに、新しく成長してきた小百姓が参加しはじめ、百姓が全体としてまとまった行動をとるようになっていった。南北朝時代を経て室町時代になると、この勢いはますます強まっていき、ひろい階層の百姓たちが を中心にして村々で寄合をもち、 といわれる新しい自治的な村落をつくって活発な動きを示した。

百姓たちは彼らのなかから の指導者として乙名・年寄・沙汰人などを選び、さらに近江などの経済的先進地帯にみられるように村掟をつくり、掟にそむく者を村から追放するなどして自検断をおこない、みずから警察権を行使して、彼らの村を守った。また、領主に対して などの形をとって年貢の納入を請け負うこともしばしばおこなわれた。さらに のなかには荘園の領域をこえて集まり、番水制をしいて同じ一つの水系を管理し、水を配分することもあった。

強い連帯意識で結ばれた の農民は、不法を働く代官・荘官の免職や、水害・干害の際の年貢の減免を求め一揆^(エ)を結び、荘園領主のもとに大挙しておしかけたり(強訴)、全員が耕作を放棄して他領や山林に逃げ込んだり(逃散)する実力行使をししばしばおこなった。

また、 の有力者の中には、守護などと主従関係を結んで武士化するものが多く現れたため、荘園領主や地頭などの領主支配はしだいに困難になっていった。

問 6 空欄(6)には、神社の祭礼をおこなっていた農民たちの祭祀集団(氏子組織)を表す用語が入るが、その用語として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 13)

- | | | |
|--------|------|--------|
| A 宮座 | B 村役 | C 一味神水 |
| D 盟神探湯 | E 檀那 | |

問 7 空欄(7)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。

(解答番号 104)

問 8 空欄(8)に入る用語として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 14)

- A 賃租 B 出挙 C 守護請
D 地下請 E 五人組

問 9 下線部(ウ)に関連して、南北朝時代につくられた歴史書や軍記物語について記述した文章として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 15)

- A 『増鏡』は、源平争乱以降の歴史を公家の立場から記した。
B 『神皇正統記』は、伊勢神道の理論を背景に南朝の立場から皇位継承の道理を説いた。
C 『梅松論』は、足利氏の政権獲得までの過程を武家の立場から記した。
D 『太平記』は、南北朝の動乱を生きた人々をいきいきと描いた軍記物語で、ひろく親しまれた。
E 『元亨釈書』は、歴史を貫く原理を探り、道理による歴史の解釈を試みた。

問10 下線部(ニ)に関連して、一揆について記述した文章としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号16)

- A 嘉吉の土一揆では、近江坂本の馬借が徳政を要求したのをきっかけに、京都近辺の庶民が蜂起して、酒屋・土倉・寺院をおそい、売買・貸借証文を焼き捨てた。
- B 播磨の土一揆は、守護赤松氏の家臣を国外へ追放するという政治的要求を掲げていた。
- C 正長の土一揆は最も大規模なもので、数万人に及ぶ一揆勢が連携をとりつつ、京都の出入口をことごとく封鎖して徳政令を要求し、酒屋・土倉をおそい、幕府もやむなく徳政令を発布した。
- D 山城の国一揆は、南山城の国人や土民が集会をひらき、この地で争っていた守護の両島山氏に国外退去を求め、約1世紀にわたり一揆の自治的支配を実現した。
- E 加賀の一向一揆は、本願寺の蓮如の布教によって広まった浄土真宗本願寺派の勢力を背景とし、加賀の門徒が国人と手を結び、守護富樫政親を倒し、以後、8年間にわたって、門徒の国人が国内を支配した。

〔Ⅲ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号17～24, 105～106)

1 17世紀後半には5代将軍徳川綱吉の政権が成立し、いわゆる元禄時代^(ア)が出現した。綱吉の政治は、大老の〔(1)〕が補佐しておこなわれたが、〔(1)〕が暗殺されたのちは側用人の〔(2)〕がこれにかわった。

1683(天和3)年に綱吉の代がわりの武家諸法度^(イ)が出され、第1条の「文武弓馬の道」が「文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事」に改められた。これは武士に、主君に対する忠と父祖に対する孝、それに礼儀による秩序をまず第一に要求したものであった。

綱吉は仏教にも帰依し、1685(貞享2)年から20年余りにわたり生類憐みの令を出して、生類すべての殺生を禁じた。また、神道の影響から〔(3)〕令を出し、死や血を忌みきらう風潮を作り出した。

綱吉の時代は、幕府財政も転換期を迎えた。比較的豊かだった鉾山^(ウ)収入は佐渡金山などの金銀の産出量が減少し、財政は収入減となった。そのうえ前代の明暦^(エ)の大火後の江戸城と市街の再建費用、引き続き元禄期の寺社造営費用は大きな支出増となり、幕府財政の破綻をまねいた。

問1 空欄(1)と空欄(2)に入る人物名の組み合わせとして適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号17)

- A (1) 堀田正睦 (2) 柳沢吉保
- B (1) 堀田正睦 (2) 荻原重秀
- C (1) 堀田正睦 (2) 間部詮房
- D (1) 堀田正俊 (2) 柳沢吉保
- E (1) 堀田正俊 (2) 荻原重秀
- F (1) 堀田正俊 (2) 間部詮房

問2 空欄(3)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字二文字で記入せよ。(解答番号105)

問 3 下線部(ア)に関連して、元禄時代の文化について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 18)

- A 関孝和は筆算代数式とその計算法や円周率計算などですぐれた研究をした。
- B 京都では、尾形光琳が俵屋宗達の装飾的な画法を取り入れて琳派をおこした。
- C 色絵藤花文茶壺はこの時代に活躍した野々村仁清の代表作である。
- D 小石川の水戸藩邸の後楽園には朱舜水の儒教的思想の影響がみられる。
- E 見返り美人図はこの時代の絵師である鈴木春信の代表作である。

問 4 下線部(イ)に関連して、江戸時代の武家諸法度について記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 19)

- A 元和令は、徳川家康が南禅寺金地院の崇伝に起草させ、自らの名で発布したものである。
- B 徳川家光は寛永令を発布し、五〇〇石積み以上の船をつくることを禁止した。
- C 大名が新たに城を築くことは禁じたが、私的に婚姻をむすぶことは禁じなかった。
- D 寛永令の参勤交代に関する規定では、すべての大名に対して国元と江戸とを半年交代で往復することが義務付けられた。
- E 福島正則は武家諸法度違反で 120 万石から 30 万石に減封された。

問 5 下線部(ウ)に関連して、近世の鉱業について記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 20)

- A 幕府直轄の鉱山には伊豆の金山、石見大森の銀山、越後の院内銀山が知られた。
- B 17世紀前半期、日本は世界有数の金銀産出国であり、特に金は輸出品の中心であった。
- C 九州地方を中心に洋式高炉によるたたら製鉄がおこなわれた。
- D 幕府代官江川太郎左衛門は伊豆韮山に反射炉をきずき大砲を製造した。
- E 金銀は17世紀後半になると産出量が減り、かわって錫の産出量が増えた。

問 6 下線部(エ)に関連して、この事件の前後の出来事の順番を年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 21)

- ① 諸宗寺院法度制定
- ② 分地制限令発令
- ③ 由比正雪の乱
- ④ 田畑永代売買の禁止令発令
- ⑤ シャクシャインの戦い

[選択肢]

- A ②④⑤①③
- B ④②⑤①③
- C ④③①⑤②
- D ③④②⑤①
- E ④⑤②③①

2 幕府は島原の乱後、キリスト教徒を根絶するため、とくに信者の多い九州北部などで島原の乱以前から実施されていた絵踏を強化し、また寺院が檀家であることを証明する (4) を設けて宗門改めを実施し、仏教への転宗を強制するなどキリスト教に対してきびしい監視を続けていった。

しかし、仏教以外の宗教がすべて禁圧されたわけではなく、神道・修験道・陰陽道なども仏教に準じて幕府によって容認されていた。

問 7 空欄(4)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。
(解答番号 106)

問 8 下線部(オ)に関連して記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 22)

- A 島原の乱は、島原城主松倉氏と天草領主寺沢氏とが領民に苛酷な年貢を課し、キリスト教徒を弾圧したことに抵抗した土豪や百姓の一揆である。
- B 益田(天草)四郎時貞の父は、小西行長の旧臣であった。
- C 幕府は九州の諸大名ら約 12 万人の兵力を動員し、1638(寛永 15)年、ようやく島原の乱を鎮圧した。
- D 一揆勢は、益田(天草)四郎時貞という少年を大将とし、3 万人あまりが原城跡にたてこもって抵抗した。
- E 島原半島と天草島は、かつてキリシタン大名の大村純忠と小西行長の領地であった。

問 9 下線部(カ)に関連して江戸幕府の禁教政策に関して記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 23)

- A 幕府は 1612(慶長 17)年、キリシタン大名の改易や直轄都市での教会破壊をおこなった。
- B 徳川家康は当初、最も影響力のあるイエズス会のみを禁止していたが、のちにキリスト教のすべての会派を禁止するようになった。
- C 幕府は 1622(元和 8)年、長崎で宣教師・信徒ら 55 名を処刑した(元和の大殉教)。
- D 幕府は 1612(慶長 17)年、直轄領に禁教令を出し、翌年これを全国におよぼして信者に改宗を強制した。
- E 幕府は 1614(慶長 19)年、高山右近ら 300 人余りをマニラとマカオに追放した。

問10 下線部(キ)に関連して、それぞれに支配的な立場にあった者の組み合わせとして適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 24)

- A 修験道－土御門家, 陰陽道－隠元隆琦
- B 修験道－聖護院門跡, 陰陽道－土御門家
- C 修験道－醍醐寺三宝院門跡, 陰陽道－聖護院門跡
- D 修験道－隠元隆琦, 陰陽道－醍醐寺三宝院門跡

〔Ⅳ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号25～32, 107～108)

1 明治新政府は、欧米に追いつき (1) を実現するため、近代産業育成政策を積極的におこなった。まず、資本主義経済への阻害要因を取り除くため、封建的な諸規制を廃止した。また、外国資本の参入をできるだけ防ぎつつ、欧米から先進技術を導入することで立ち遅れていた工業の発展をはかろうと、さまざまな官営事業を立ち上げた。輸出増大のため製糸業の機械化をめざした富岡製糸場がその代表である。

問 1 空欄(1)は、欧米列強に肩を並べるため、経済発展と軍事力の強化による近代国家の形成を目指した、明治初期の国家目標である。空欄(1)に入る適切な用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号107)

問 2 下線部(ア)に関連して、廃止された封建的な諸規制として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号25)

- A 株仲間の廃止
- B 関所の撤廃
- C 居住や職業の制限の廃止
- D 戸主・家督相続制の廃止

問 3 下線部(イ)に関連して、1880年代までに行われた殖産興業政策に関する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 26)

- A 開拓使が官営工場の設立や炭鉱開発・鉄道敷設をおこなった。
- B 政府は鉄鋼の国産化をめざし、官営八幡製鉄所の操業を開始した。
- C 前島密の建議により、飛脚にかわって官営の郵便事業がはじまった。
- D 新橋－横浜間、大阪－神戸間に官営鉄道が敷設された。

問 4 下線部(ウ)に関連して、政府は赤字をかかえる官営事業を整理して財政負担の軽減をはかるために、軍事工場以外の官営工場・鉱山の民間への払い下げをすすめた。以下の官営工場・鉱山と払い下げ先の組み合わせとして適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 27)

- A 深川セメント製造所－浅野総一郎
- B 佐渡金山－川崎正蔵
- C 長崎造船所－三菱
- D 阿仁銅山－古河市兵衛

問 5 下線部(エ)に関連して、以下は明治初期の官営模範工場・鉱山とそれらが立地する現在の都道府県の組み合わせである。その組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 28)

- A 富岡製糸場－群馬県 生野銀山－兵庫県
- B 富岡製糸場－長野県 阿仁銅山－栃木県
- C 富岡製糸場－群馬県 高島炭鉱－熊本県
- D 富岡製糸場－長野県 釜石鉄山－岩手県

2 大正デモクラシーの風潮のもとで、多様な学問や芸術が発達した。憲法学の^(オ)
領域では美濃部達吉の国家法人説(天皇機関説)、政治学の領域では吉野作造の^(カ)
民本主義^(キ)がうまれた。哲学の分野では、『善の研究』で一躍脚光をあげた西田幾
多郎が、個人と社会の新たな結合のあり方をめざして、東洋思想と西洋思想の
統一をはかった。自然科学の分野でも、新たな発明・発見があいつぎ、飛行機
の発達など、技術革新の波^(ク)が人々の目をうばった。

問 6 下線部(オ)に関連して、1880年代から1900年代に創刊された雑誌と発行
関係者の組み合わせとして適切でないものを一つ選んで、その記号を解答
欄にマークせよ。(解答番号 29)

- A 『国民之友』- 徳富蘇峰
- B 『文学界』- 北村透谷
- C 『中央公論』- 滝田栲陰
- D 『明星』- 平塚らいてう

問 7 下線部(カ)に関連して、同時期の学術の発展に関する記述として適切でな
いものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 30)

- A 津田左右吉は『古事記』や『日本書紀』の研究に新境地をひらいた。
- B 本多光太郎はK S磁石鋼を発明した。
- C 野口英世は破傷風血清療法を発見し、伝染病研究所を設立した。
- D 『貧乏物語』で反響をよんだ河上肇は、社会政策学者福田徳三との論争
を通じて、マルクス主義経済学の確立へすすんだ。

問 8 下線部(キ)に関連して、以下は美濃部達吉の国家法人説(天皇機関説)に関する文章である。空欄(2)にあてはまる語句を解答用紙裏面の解答欄に漢字二文字で記入せよ。(解答番号 108)

君主主権主義といひ 主権主義といふは、唯^{ただ}国の憲法上の主義の問題であつて、^{すなわ}即ち国の政体の差異に外ならぬ。その何れ^{いづ}の主義を取るかを問はず、政治権は常に国家に属する権利であつて、国家のみが統治権の主体である。 主権主義を取るとしても、 は国家の機関として統治を行ふのであり、君主主権主義に於いても亦^{また}君主は国家の機関として統治の最高の源たるのである。

(『逐条憲法精義』)

問 9 下線部(ク)に関連して、吉野作造の民本主義の内容としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 31)

- A 人間は生まれながらにして自由平等で、幸福を求める権利がある。
- B 女性の自立には国家による母性保護が必要である。
- C 国家・議会・宗教など一切の権力を否定することで、理想的な社会ができる。
- D 主権の所在は何であれ、政治の目的は国民の福祉の増進にある。

問 10 下線部(々)に関連して、1910年代から1930年代にかけて起こった出来事について述べた記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 32)

- A 都市計画法が制定され、市街電車に加えて郊外電車も発達し、モータリゼーションもはじまった。
- B 脱穀機の普及、大豆粕肥料や化学肥料の使用などの農業技術が進歩した。
- C ラジオ放送が開始され、多様なメディアが誕生した。
- D 金属活版印刷技術の普及という技術的要因もあって、新聞が次々と発行された。

[V] 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号33~40, 109~110)

1 1872(明治5)年、文部省はすべての国民が男女とも学ぶ国民皆学を理念とし、教育を国民の義務とする^(ア)学制を公布した。学制により近代的学校教育がはじまったが、その普及は容易ではなかった。^(イ)教育制度はしばしばかわったが、文相 (1) が1886(明治19)年に公布した^(ウ)学校令でようやく安定した。

第一次世界大戦中の経済発展による生活水準の上昇は、人々の教育や文化への欲求をうんだ。都市を中心に中学校や高等女学校への進学者が増加し、高等教育を受ける者の数も増えた。1918(大正7)年には^(エ)大学令の制定や高等学校令の改正がおこなわれ、大学・高等学校・専門学校の増設がすすんだ。

問1 空欄(1)の人物は、旧薩摩藩士の政治家・外交官であり、明六社創立を發議した啓蒙思想家でもある。その人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号109)

問2 下線部(ア)に関連して、1872(明治5)年公布当初の学制について述べた記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号33)

- A イギリスの制度を模範に、全国を複数の大学区とし、各大学区を中学区、各中学区を小学区に分けた。
- B 学問が個人の立身・發達のためにあるとする啓蒙主義的な教育観を述べていた。
- C 小学校の費用は原則として、地方ではなく国費で支出されることになっていた。
- D 個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する人間の育成をめざす教育の理念が示された。

問 3 下線部(イ)に関連して、1880年から1910年にかけての義務教育における就学率や教育制度に関する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 34)

- A 男子の就学率は女子の就学率よりも高かった。
- B 義務教育期間の授業料廃止後に、就学率は90%をこえた。
- C 女子の就学率は一貫して上昇した。
- D 日露戦争後に義務教育が6年に延長された。

問 4 下線部(ウ)に関連して、①から④は学校令発令後から戦後にかけての教育と社会動向に関する記述である。年代の古いものから順に並べたものとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 35)

- ① 小学校は「皇国ノ道」にもとづく錬成を目的とする国民学校へ改められた。
- ② 津田梅子による女子英学塾が創設された。
- ③ 都道府県・市町村に公選の教育委員会が設置された。
- ④ 忠君愛国思想を説く教育勅語が出された。

〔選択肢〕

- | | | |
|--------|--------|--------|
| A ①③④② | B ①④③② | C ②③④① |
| D ②④①③ | E ③④②① | F ③②④① |
| G ④②①③ | H ④③②① | |

問 5 下線部(エ)に関連して、①から③は 1918(大正 7)年頃の国際情勢に関する記述である。その正誤の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 36)

- ① ヴェルサイユ条約がむすばれ、ドイツに領土の割譲と賠償金の支払いが求められた。
- ② 中国では、山東省の旧ドイツ権益を日本に継承させる決定をおこなったことに対する抗議のデモがおこったものの、中国政府はヴェルサイユ条約に調印した。
- ③ アメリカ大統領ウィルソンの提唱した 14 か条の原則を指導理念に、国際連盟が創設された。

〔選択肢〕

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| A | ① - 正 | ② - 正 | ③ - 正 |
| B | ① - 正 | ② - 誤 | ③ - 正 |
| C | ① - 正 | ② - 正 | ③ - 誤 |
| D | ① - 誤 | ② - 正 | ③ - 正 |
| E | ① - 誤 | ② - 誤 | ③ - 正 |
| F | ① - 誤 | ② - 誤 | ③ - 誤 |

2 明治期の日本では、安価な輸入品のため (2) などの生産は急速に衰えた。また、(3) 輸出の増大により、1909(明治42)年には、日本は世界第1位の (3) 輸出国になった。

当時の農村では、農家は零細な経営が圧倒的に多かった。米価の上昇が続くなかで、地租が (4) , 小作料は (5) であったことは、地主経営に有利な条件となり、土地を集積した大地主は農業経営からはなれた。地主層は、その収益を企業に投資したり、みずから企業をおこしたりして、資本主義経済とむすびつくようになった。一方小作農は、重い小作料のため農業のみで生計をたてることがむずかしく、子女を工場に出したり、本人が出稼ぎに出ざるをえなかった。

政府は、日清戦争後、農業を発展させるために、農会や産業組合の設立をすすめた。これらの組織は、農村で大きな影響力をもった。

問 6 空欄(2)と空欄(3)に当てはまる用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 37)

- A (2) 生糸 (3) 綿花
- B (2) 綿花 (3) 生糸
- C (2) 米 (3) 生糸
- D (2) 綿花 (3) 米
- E (2) 生糸 (3) 米

問 7 空欄(4)と空欄(5)に当てはまる用語の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 38)

- A (4) 定額金納 (5) 定額金納
- B (4) 定額金納 (5) 現物納
- C (4) 現物納 (5) 定額金納
- D (4) 現物納 (5) 現物納

問 8 下線部(オ)に関連して、自らは農業経営をせず、小作農に貸し付けて高額な小作料に依存する大地主は何と呼ばれたか。解答用紙裏面の解答欄に漢字四文字で記入せよ。(解答番号 110)

問 9 下線部(カ)に関連して、産業革命下での労働者に関する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 39)

- A 従業員 10 人以上の民営工場と全官営工場の労働者の 6～7 割は女性労働者であった。
- B 官営工場では 10 時間労働が基準であったが、日常的に残業がおこなわれていた。
- C 繊維産業では男性労働者が多数を占めた。
- D 鉱山や土木工事の現場では、合宿所(飯場・納屋)を設け、飯場経営をおこなう飯場(納屋)制度が存在した。

問 10 下線部(キ)に関連して、1890 年代から 1920 年代にかけての組織や社会運動に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 40)

- A 農会は農事改良を目的に、農会法にもとづき設置され、全農家が加入を義務づけられた。
- B 産業組合とは、信用・購買・販売などの事業を協同でおこなう協同組合であり、農業協同組合法により設立がすすめられた。
- C 鈴木文治によって労働者の修養団体として結成された友愛会は、本格的な労働組合へと発展し、日本労働組合総評議会となった。
- D 婦人参政権の獲得を求める新婦人協会が結成され、与謝野晶子は赤瀬会を組織した。